

2021 春季生活闘争・妥結情報

2021. 3. 29 — 第 7 号 — 連合北海道 春季生活闘争本部

2021 年春季生活闘争 第 2 回回答集計結果について

連合本部は、2021 年春季生活闘争につき、3 月 25 日（木）午前 10 時時点で取りまとめた回答集計について、次のとおり発表した。

○平均賃金方式での定昇相当込み賃上げ率は、第 1 回集計結果（3 月 19 日公表）を維持。中小組合の賃上げ率は全体を上回り、分配構造の転換につながり得る賃上げの流れを維持。

平均賃金方式で回答を引き出した組合の加重平均は 5,515 円・1.81%（昨年 同時期比 365 円減・0.13 ポイント減）で、第 1 回集計結果を維持した。

300 人未満の中小組合は 4,737 円・1.86%（同 426 円減・0.17 ポイント減）となり、率では全体を上回るとともに、第 1 回集計結果をも上回った。

○賃上げ分は昨年同時期を大幅に上回る。

賃上げ分が明確に分かる組合の賃上げは加重平均で 1,655 円・0.56%（同 248 円増・0.11 ポイント増）と、昨年を上回った。

連合北海道は、3 月 26 日（金）午前 10 時時点で取りまとめた回答の集計を行った

○回答引き出し組合が少数であるため単純に比較はできないものの、月例賃金の加重平均で、6,630 円・2.43%（昨年同時期比 179 円増・0.02 ポイント増）となり、全国の集計結果を上回った。

○300 人以上では、同 205 円増・0.03% 増となったが、300 人未満では、同 1,074 円減・0.50% 減となった。

○300 人未満の中小組合では、額・率ともに昨年同期比を下回ったものの、わずかではあるが率では全国を上回った。

引き続き、道内の中堅・中小、そして地場組合の交渉がヤマ場を迎えており、連合北海道は、構成組織及び地域協議会と緊密に連携して、処遇改善に全力で取り組んでいく。

【組合規模別賃上げ状況 2021 年 3 月 26 日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均妥結額 (定昇・ベア込み)	昨年実績額 (定昇・ベア込)	昨年比
300 人未満	12 組合	998 人	3,443 円 (1.93%)	4,517 円 (2.43%)	▲1,074 円 (▲0.50)
300 人以上	14 組合	16,104 人	6,800 円 (2.44%)	6,595 円 (2.41%)	205 円 (0.03)
計	26 組合	17,092 人	6,630 円 (2.43%)	6,451 円 (2.41%)	179 円 (0.02)



◎2021 年春季生活闘争北海道集計へのエントリー未報告の産別・地区ユニオンは、至急報告をお願いします。

◎要求・回答・妥結情報を連合北海道 2021 年春季生活闘争本部までお知らせ下さい。
担当：山田・勝又・小野寺・渡辺（TEL:011-210-0050 FAX:011-272-2255）